

三寒四温を実感する寒暖差の中でも、微かに春風を感じられる季節となりました。体調の変化も生じやすい季節の変わり目ですが、皆さまお変わりありませんか。

1歳10ヶ月の息子は、三度の飯よりも果物が大好きで、特にみかんが大のお気に入りです。近所のスーパーに近づくと、指差して「みかん」と呟くほど。家でも外でも、どんなに機嫌が悪くても、みかんを前にした瞬間たちまちご機嫌になるので、これまで何度もみかんに助けられました。しかし、そんな我が家に大きな試練が訪れました。ご存じの方も多いかもかもしれませんが、異常気象の影響などで、みかんの価格が過去最高レベルに高騰しています。昨年までは食卓やカバンの中に常備していたみかんも、今では「貴重なおやつ」枠に格上げせざるを得なくなりました。息子の『みかんショック』は計り知れません。異常気象といえば、近年、日本の四季がだんだん感じにくくなっているといわれています。例えば、春の風物詩である「満開の桜の下での入学式」も、近年では入学式の頃にはすでに散り始めていることが多いとか。また、昨年は一年の4割以上が「夏日」だったそうです。秋をゆっくり感じる間もなく、あっという間に冬になってしまいました。

そんな中、さくらほりきりのクラフトキットは、四季折々のデザインを大切にしています。ありがたいことにお客さまからは「四季ごとに飾り変えて、季節を感じています」というお声を多く頂戴します。季節の移ろいを大切にしながら楽しんでくださっていることが、私たちにとっても喜びです。実際の季節が変化しても、心の中では四季を感じ続けていきたいもの。成長していく息子にも、日本の美しい四季の風景を伝えていけたらと思います。

さて、今回は春から初夏へと季節の移ろいを感じながら、作って楽しめる新商品を多数ご案内しております。やさしく爽やかな色合いが魅力の花々が、押絵のタペストリーや衝立、きめこみパッチワークで登場です。昨年新発売となり大好評の「飾り香」にも、夏に人気のテッセンと蓮のモチーフが新登場。香りも「キンモクセイの香り」に加え、伝統的で上品な「白檀の香り」が追加となり、お好きなモチーフとお香の香りを組み合わせでお作りいただけるようになりました。さりげなく季節を感じるインテリアとして飾り替えていただいたり、お盆のお供え物としてもご利用いただけます。

その他、天然木のさくらあーとには「箱シリーズ」が新登場。簡単に組み立てられる小箱に、ワンポイントの花の絵を天然木のシートで作る「浪漫小箱」は比較的初心者向けとして、寄木細工のような仕上がりの「貼り寄木」はやや上級者向けとしてご用意しております。手に取って素材感を感じられる実用品だからこそ、より天然木の温もりをお楽しみいただけます。新しい季節に新しく挑戦をする手作りとしてもおすすめです。その他にも、期間限定の端午の節句シリーズも好評販売中です。節句祝いはもちろん日本の歳時記を楽しむ手作りとしてもおすすめです。

これからのおだやかな季節をご家族やお友だちと共に楽しく過ごすためにも、ぜひクラフトキットをお役立てください。(山)

